

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（4月5日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (4月5日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,371 mm (4月4日16時から37 mm上昇)	O.P.+ 2,759 mm (4月4日16時から13 mm下降)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,750 mm (4月4日16時から1 mm上昇)	O.P.+ 3,338 mm (4月4日16時から32 mm上昇)	O.P.+ 2,617 mm (4月4日16時から13 mm下降)	O.P.+ 2,656 mm (4月4日16時から13 mm下降)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,487 mm (4月4日16時から25 mm上昇)	O.P.+ 3,620 mm (4月4日16時から30 mm上昇)	O.P.+ 2,822 mm (4月4日16時から16 mm下降)	O.P.+ 2,683 mm (4月4日16時から12 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 4,248 mm (初期値からの増加量5,465 mm, 4月4日16時から3 mm上昇) O.P.+ 2,472 mm (初期値からの増加量3,198 mm, 4月4日16時から94 mm下降) O.P.+ 4,316 mm (床面からの水位520 mm, 4月4日16時から2 mm上昇)		
滞留水の移送状況	1号機		2号機	3号機	4号機
				3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼 却炉建屋) 移送実施中 (3月22日14時16分~)	
	5・6号機				
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 3月21日9時28分~ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 4月4日12時23分~ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	平成25年4月4日5時23分頃、汚染水処理設備にて処理していた廃液を用いた試験(ホット試験)を開始していた多核種除去設備(ALPS)が、誤操作により停止。停止後の現場確認を行ったが、異常がないことから同日6時33分に、系統の残水処理を開始。残水処理開始後の運転状態に異常がないことを確認。同日18時54分に、系統の残水処理を終了。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。